H16名古屋第2合同庁舎耐震改修工事ニュースNO．５－１

○防災拠点としての機能を確保するために、B1階の柱頭に免震装置を組み込む中間階免震工法を用いて改修を行います。　　平成17年10月　　発行

10月の主な作業内容について

・南面・西面の基礎躯体工事を引き続き行います。

・北面の掘削・ドライエリア解体工事を行います。

・B2階の躯体補強工事として引き続き各書庫、倉庫等の柱まわり壁を撤去後、柱・梁・壁の補強工事を引き続き行います。

・B1階の免震工事として外周部躯体の解体、柱の柱頭部　梁の補強を引き続き行います。

・11月上旬よりB1階免震装置取付け予定です。
11月下旬に見学会を予定しています。

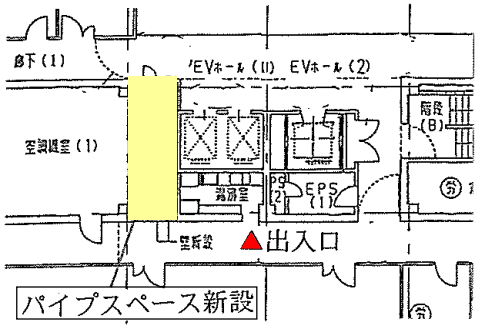
＊工事についての質問等は下記までご連絡下さい

中部地方整備局　営繕部
保全指導・監督室　　細川　TEL 052－953－8196

工事状況のお知らせ

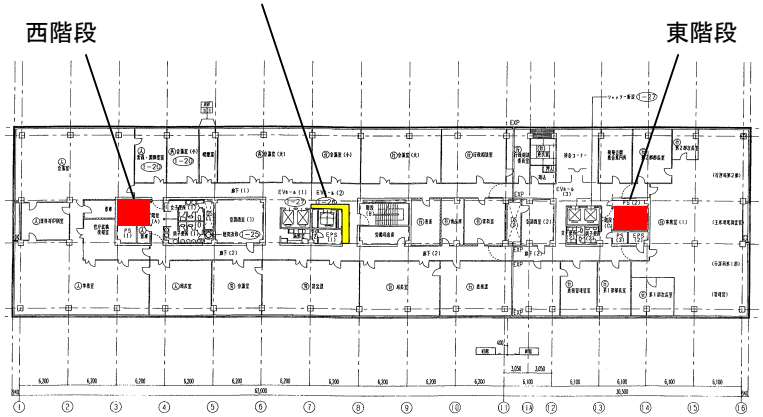
・10月1日より来年2月まで、西側男子便所が煙突工事のため洋式のブースと小用1ヶ所が使えなくなります。洋式は1階障害者用トイレと、8F西側男子便所内仮設ブースをご使用下さい。

・10月中旬より1、2階湯沸室前の通路をパイプスペースに改造するため、以後恒久的に通れなくなります。湯沸室入口は南側に付け替えます。（下図）



工事中の避難階段について

9月下旬より11月下旬まで、工事用仮間仕切により通路が狭いため、2階～8階は避難階段として使用できません。非常時の避難は東階段又は西階段にお廻り下さい。



吹付アスベスト除去工事について

北労働基準監督署員の査察中。

名古屋北労働基準監督署より、吹付けアスベスト除去工事、アスベスト成形板撤去工事について、適正に施工されたことを確認いただきました。

南面基礎躯体工事中。

杭頭と基礎梁のつなぎ鉄筋組立取付中です。

B1階　柱頭・梁補強工事中。

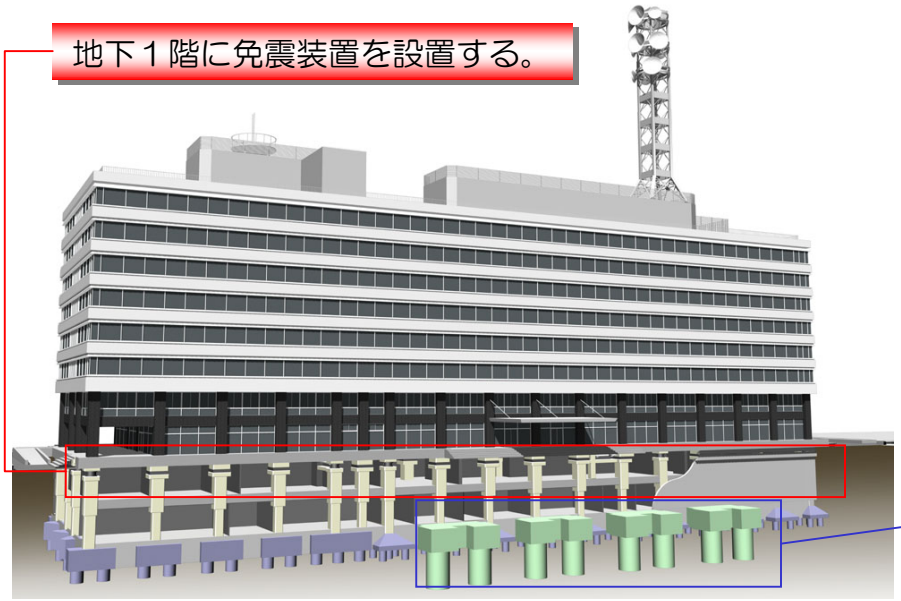
西側③通・F通柱頭(キャピタル)の鉄筋組立施工中です。

H16名古屋第2合同庁舎耐震改修工事ニュースNO．５－２

平成17年10月　　発行

耐震改修工事概要

地下１階に免震装置を設置する。



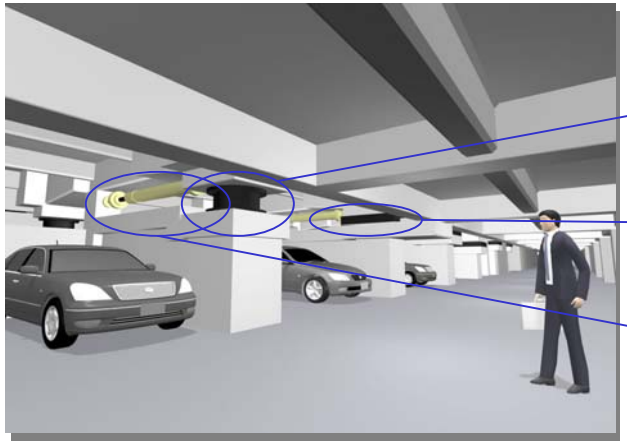
⇒地下１階での中間階免震工法による改修

地下１階に免震層を設け、地震時に上部構造が*ゆっくりと揺れる*ようにする。

＝地下１階の免震化に伴う改修＝

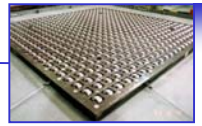
１階から上部と地下１階より下で地震時の動きが違うため、縦に通るエレベーター、階段、設備配管及び電気配線等を、変形に対応できるよう改修する。

基礎の補強を行う。



＝鉛プラグ入り積層ゴム＝

建物を支えながら、免震層の横の動きに対応するとともに、鉛プラグで地震時のエネルギーを吸収する。



＝球体転がり支承＝

建物を支えながら、免震層の横の動きに対応する。

＝オイルダンパー＝

免震層の動きにあわせて変形を繰り返し、地震時のエネルギーを吸収する。